

～東日本大震災を教訓として～

「防災講演会」の開催について

平成 23 年 7 月 22 日
京丹後市役所

本年 3 月に発生した東北地方太平洋沖地震により、東北地方をはじめ国全体としても未曾有の被害を受け、あらゆる分野において復興へ向けた様々な取り組みが今まさに行われているところです。

特に地震発生後に襲来した大津波は、沿岸地域だけではなく内陸部数キロまで遡上し、その脅威を感じたところですが、京丹後市にも網野町・丹後町・久美浜町に沿岸地域があり、今回の大災害は対岸の火事ではありません。地震が起きたら・・・、津波がきたら・・・、そしてそれらから命を守るためにはどうしたらいいのか。

市では、市民のみなさんに地震と津波に関する知識を深めていただく機会として、次のとおり講演会を開催いたします。お誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。

記

1 日時・場所

- (1) 7月 28 日 (木) 久美浜庁舎大会議室 (2階)
- (2) 8月 2 日 (火) 丹後庁舎 204 会議室 (2階)
- (3) 8月 3 日 (水) 丹後地域地場産業振興センター (アミティ丹後) 視聴覚研修室 (2階)

※開催時間はいずれも午後 7 時 30 分から午後 9 時までです。

※講演会は、同じ内容で 3 会場において開催します。

※津波を主な内容としていますので、主に沿岸地域の方を対象としていますが、どなたでもお聴きいただけます。多くの方のご来場をお待ちしています。

2 講師 牧 紀男 先生

＜プロフィール＞

- ・ 京都大学防災研究所巨大災害研究センター准教授
→ 1997 年に京都大学大学院工学研究科で博士(工学)を取得。
専門は、防災計画、災害復興計画、危機管理システム
- ・ 京都府防災会議地域防災の見直し部会委員

3 演題「地震と津波から命を守るために」

～東日本大震災を教訓として～

【問い合わせ先】

京丹後市企画総務部 総務課 担当：岩崎
TEL 0772-69-0140 / FAX 0772-69-0901